

低コスト生産設備改良 (L C I) 講座受講者の募集

海外、特にアジア諸国との競争が年々激化している九州の自動車産業において、県内企業には今後、さらなるQCD(品質・コスト・納期)対応力の強化が求められます。本講座は、日産自動車株式会社ラーニングセンターから講師を招き、生産性向上のために役立つ先進技術や技能を習得し、これを活用して製造現場の改善を実践する人材を育成します。

受講者を下記により募集しますので、是非、ご参加下さい。

受講料 無料!

- 申込期限 平成27年7月3日(金)
- 申込方法 別紙「受講申込書」により、FAX又はメールで申込みください。
- 申込条件 申し込みは大分県内に事業所を有する企業であること(個人申し込みは不可)
- 申込先 大分県立工科短期大学校 企業連携交流室
FAX 0979-23-7001
Email watanabe-shuji@oita-it.ac.jp



- 1 講座名 低コスト生産設備改良(LCI)講座
- 2 主催 大分県
- 3 実施機関 大分県立工科短期大学校
- 4 協力 日産自動車(株)ラーニングセンター
大分県自動車関連企業会
- 5 講座の内容
 - ①知識教育
 - ・製図、空圧制御、シーケンス制御
 - ②モノづくり実習
 - ・自動搬送装置の設計、製作、不具合確認等
- 6 対象 自動車関連部品等の生産にかかる指導者クラス
* 機械製図やリレーシーケンス等の知識が必要です。
* 詳細は、別紙申込書に記載しています。
- 7 講師 日産自動車(株)ラーニングセンター
ものづくり大学エンジニアリングスクール講師
大分県立工科短期大学校 職業訓練指導員
- 8 開催場所 大分県立工科短期大学校(中津市大字東浜407-27)
- 9 定員 10名程度
- 10 回数 全 23 日
- 11 参加費 無料

<カリキュラム>

月	開催日	内容
7月	10(金) 11(土)	開講式、LCI講座
	24(金) 25(土)	機械製図
8月	7(金) 8(土)	空圧制御
	28(金) 29(土)	シーケンス制御
9月	4(金) 5(土)	機械要素・電気設計
	11(金) 12(土)	装置設計
10月	16(金) 17(土)	装置設計
	30(金) 31(土)	装置製作・調整
11月	27(金) 28(土)	装置製作・調整
12月	11(金) 12(土)	装置製作・調整
1月	15(金) 16(土)	装置製作、振返り、まとめ
	29(金)	修了式

全 7ヶ月 23日間 講義時間 9:00~18:00(うち8時間)



わかる

できる

うごける

日産自動車(株)のカリキュラム
3つのステップで実践力の向上を図る

実習機材のイメージ



組み付けられたシーケンサー等

【申込み 問い合わせ先】

大分県立工科短期大学校 企業連携交流室 渡部
TEL0979-23-5500 FAX 0979-23-7001

【講座内容等問い合わせ先】

大分県立工科短期大学校 機械システム系 佐藤・栗林
TEL0979-23-9922 FAX 0979-23-7001

受講申込書

講座名 LCI講座

企業名		TEL	
所在地	〒	FAX	

<受講者>

役職名	氏 名	電話番号
現在のお仕事の内容（簡単に）		Email アドレス

* 受講にあたっては、ある程度の知識が必要です。
 以下について、該当する方を困らせてください。
 申し込み人数が多い場合は、調整させていただきます。
 また、個別連絡により確認する場合がありますので、ご了承ください。

1)機械製図について	チェック結果		
①部品図や組立図が理解できる。	・第三角法	はい	いいえ
	・線の種類と用法	はい	いいえ
	・断面図の表し方	はい	いいえ
	・寸法の記入法	はい	いいえ
	・ねじ部の表し方	はい	いいえ
	・表面粗さについて	はい	いいえ
	・はめあいについて	はい	いいえ
②機械要素の種類、形状、用途が理解できる。 ・機械要素の例 歯車(ギヤ)、ねじ、カム、リンク機構、軸、軸受、ばね(スプリング)、ローラチェーン等について	はい	いいえ	
2)機械加工について			
・手工具(ヤスリ、ネジ立て)を使用できる	はい	いいえ	
・測定器(ノギス、マイクロメータ)を使用できる。	はい	いいえ	
・旋盤を使用できる。	はい	いいえ	
・フライス盤を使用できる。	はい	いいえ	
・ボール盤を使用できる。	はい	いいえ	
3)制御回路について			
①空気圧回路が理解できる。	はい	いいえ	
②リレーを用いた電気制御回路を製作できる。	はい	いいえ	